

## 【目指す姿】（委員会案） A～C

で塗りつぶされている部分は、目指す姿の「幸福の要素・分類」又は、その姿。大項目です。

で塗りつぶされている部分は、目指す姿の上記大項目について、その姿、又はそれを実現するための方針。小項目です。

この大項目と小項目が【目指す姿】になります。

## 【目指す姿】 A案

### 1. 『人・地域・自然とのつながり』

- 1-1. 多様性を認め合い、ふるさとを想う気持ちで結ばれた人と人とのつながり
- 1-2. 支え合い安心してイキイキ暮らせる地域と人とのつながり
- 1-3. 保護・保全をしながら恩恵を利活用する自然と人とのつながり
- 1-4. 活発な交流で互いに高め合う地域と地域のつながり

### 2. 『知性・感性と心の豊かさ』

- 2-1. 新しい時代を切り拓く知性・感性と真の豊かさを知る寛容な心の醸成
- 2-2. 歴史と体験から学ぶ地域の特色を活かした教育
- 2-3. 次代に向けた新しいオホーツク文化の創造

### 3. 『豊かな生活と身体の健康』

- 3-1. 地域資源の高付加価値化と地消地産の追求による地域収支の黒字化 (地域経済循環率100%)
- 3-2. 自然の恩恵と生活の質を大切にする暮らし
- 3-3. 生涯イキイキ暮らせる健康的な暮らしの実現
- 3-4. 時代を先導する医療・福祉が充実した社会

### 4. 『社会の仕組み』

- 4-1. 多様な連携と共働が実現できる社会システム
- 4-2. 持続可能で効率的な社会基盤の形成による自立した元気なオホーツク
- 4-3. 子どもがのびのびと育ち、世代を超えて生きがいを実感できる社会環境

## 【目指す姿】 B案

### 1. 『人・地域・自然とのつながり』

母なるオホーツクの大地に感謝し、人と人、人と自然との共生により地域への愛着と誇りを育み、多様な主体の協働による広くて活発な交流と連携を進める。

- 1-1. 多様性を認め合い、連携と協働を促進
- 1-2. 故郷を想う気持ちと絆が育む地域内交流
- 1-3. 地域外との活発な交流
- 1-4. 天然資源の保全をしながら恩恵を受ける持続可能なシステム

### 2. 『知性・感性と心の豊かさ』

一人ひとりが個性と創造性を培いながら、地域住民が一体となって歴史や自然との融合を図り、豊かな情感を育む独自の文化を形成する。

- 2-1. 自由な発想、知性と寛容な心の育成
- 2-2. 地域の歴史と体験から学ぶ地域の特色を活かした教育
- 2-3. 北の雄大な自然から生まれるハイセンスな文化

### 3. 『身体の健康』

誰もが住み慣れた地域で安心して必要な医療や福祉を享受し、生涯健康で生き生きと暮らせる健康長寿の地域づくりを進める。

- 3-1. 健康促進のためのスポーツ推進
- 3-2. 心身両面の健康
- 3-3. 時代を先導する医療・福祉

### 4. 『生活の豊かさ』 + 『社会の仕組み』 = 『地域社会の豊かさ』

地域固有の魅力や磁力を創生するとともに、生活基盤としての利便性を堪能でき、人が地域に密着できる持続可能な地域社会を実現する。

- 4-1. 地域資源の高付加価値化による地域収支の黒字化
- 4-2. 地消資産の追求による自立した地域経済圏
- 4-3. 持続可能で効率的な社会を実現するインフラ
- 4-4. 経済だけでなく生活の質を重視
- 4-5. 安心して出産し子育て出来る環境
- 4-6. どの世代も生きがいを実感できるオホーツク

## 【目指す姿】 C案

### 1. 『人・地域・自然とのつながり』

自然の恩恵に感謝し、ふるさとを想う気持ちで結ばれた人と人が多様性を認め支え合い、地域と地域が活発な交流で高め合う「つながりの活性化」

- 1-1. 既存コミュニティの活性化
- 1-2. 地域内外の新しいネットワークづくり
- 1-3. 多様な連携と共働が実現できる社会システムづくり
- 1-4. 住民が保護・保全する人と自然の関係づくり

### 2. 『知性・感性と心の豊かさ』 + 『身体の健康』 = 『個人の豊かさ』

新しい時代を切り拓く知性・感性と、真の豊かさを知る寛容な心、そして生涯元気な体を持つ豊かな「人づくり」

- 2-1. 心身の基礎を作る自然体験
- 2-2. 地域の特性を活かした体験学習
- 2-3. 先人から継承した地域の歴史教育
- 2-4. 心身を鍛えるスポーツ振興
- 2-5. 想像力を育む文化活動振興
- 2-6. 健康寿命を増進する生涯教育
- 2-7. 生涯イキイキ健康生活の推進

### 3. 『生活の（物質的な）豊かさ』 + 『社会の仕組み』 = 『社会経済環境の豊かさ』

持続可能で自立した元気な社会・経済と次代に向けた新しいオホーツク文化の創造による世代を超えて生きがいを実感できる「環境づくり」

- 3-1. 地域収支を黒字化する企業づくり
- 3-2. 持続可能で効率的な社会基盤の形成
- 3-3. 誰もが魅力を感じる労働環境の整備
- 3-4. 自然の恩恵と生活の質を大切にする暮らしの顕在化
- 3-5. 愛着が湧く文化的なまちづくり
- 3-6. 時代を先導する医療・福祉の推進
- 3-7. 安心して出産、子育てができる環境づくり